



独立行政法人 国立国語研究所

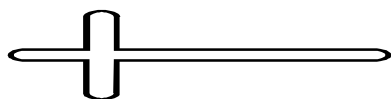
第31回「ことば」フォーラム

共催：同志社大学

日本語の中の外来語と外国語

新聞，テレビ，j-pop

後援：京都市・大阪大学・京都新聞社



平成19年3月24日（土） キャンパスプラザ京都
< あいさつ・趣旨説明 >

1時30分

新聞の中の外来語・外国語

橋本 和佳（同志社大学）

（30分）

テレビの単語使用 外来語を中心に

石井 正彦（大阪大学）

（30分）

j-pop の中の外来語・外国語

伊藤 雅光（国立国語研究所）

（30分）

< 休憩 15分 >

3時30分

【ディスカッション】・・・日本語の中の外来語と外国語

橋本 和佳 石井 正彦 伊藤 雅光（司会）

< 4時30分 終了 >

質問は、同封の「質問票」に記入して、休憩時に係にお渡しください。

刊行物の展示と販売をおこなっています。

お帰りの際、同封の「アンケート」に御協力ください。

発表者紹介

橋本 和佳 (はしもと わか) 同志社大学文学部国文学科・講師

京都生まれ。同志社大学大学院文学研究科博士後期課程満期退学。2005年4月から現職。専門は日本語学(現代語・語彙)。現在は、外来語を通して現代日本語の変化をさぐることを研究テーマとしている。著書に『日本語辞書学の構築』(共著,おうふう)。

石井 正彦 (いしい まさひこ) 大阪大学大学院文学研究科・助教授

1958年福島県生まれ。東北大学大学院文学研究科博士後期課程中退。国立国語研究所研究員,同室長を経て,1999年10月より現職。専門は,現代日本語学。とくに,計量語彙論,語構成論,専門用語論。著書に,『テレビ放送の語彙調査・・・』(共著,大日本図書,1995・97・99),『語構成』(共編著,ひつじ書房,1997),『現代日本語の複合語形成論』(ひつじ書房,2007)など。

伊藤 雅光 (いとう まさみつ) 国立国語研究所情報資料部門・文献情報グループ長

政策研究大学院大学客員教授を兼職

北海道教育大学教育学部助教授を経て,現職。その間,文部省情報処理関係内地研究員として筑波大学学術情報処理センターへ,また外地研究員として英国ノッティンガム大学大学院へ派遣され,計量言語学と自然言語処理とを修める。計量国語学(会),国語学(会),日本語学会,語彙辞書研究会,日本語科学など,各学会・査読誌の編集委員(長)や学会役員を併任。専門分野は計量言語学,日本語学,国語学,自然言語処理。

著書に『計量言語学入門』(大修館書店),『朝倉日本語講座 第四巻 語彙・意味』(共著,朝倉書店),『日本語辞書学の構築』(共著,おうふう),”Quantitative Linguistik / Ein internationales Handbuch,” Walter de Gruyter GmbH & co.KG などがある。

新聞の中の外来語・外国語

橋本和佳（同志社大学）

0．日本語の語種

A 固有語	(a)和語	いろ,あかり...
B 借用語	(b)漢語・・・中国語起源の語	色彩,照明...
	(c)外来語・・・漢語以外の借用語	カラー,ライト...
	(d)混種語・・・(a)～(c)を組み合わせたもの	色鉛筆,カラー印刷...

1．語彙調査とは

- ある言語資料から（書き言葉，話し言葉）
- 語彙を抽出し（全数調査，標本調査）
- 語彙表を作成し（五十音順，頻度順）
- 語彙の構造を分析する（品詞，語種など）

調査対象，分析方法（量的，質的）は様々

(1) 共時的な調査

例：2007年の新聞

目的：現代日本語の実態を明らかにする

(2) 通時的な調査

例：1957年，67年，77年，87年，97年の新聞

目的：現代日本語の成立と変遷をさぐる

2．調査資料としての新聞

- 通時的調査・・・長期間にわたる資料の入手が困難
- 新聞・・・明治時代から長期間，毎日発行
縮刷版，データベース(1980年代以降)あり
情報量が多く，読者も幅広い

新聞における外来語

『朝日新聞の用語の手びき』1981年版，「外来語の書き方」

「外来語・外国語は乱用しないように注意する。新しい概念で適当な言い換えのないものや、専門語で一般的に分かりにくいものは、その下にカッコして短い説明を入れるか、記事の末尾に注として説明を入れるなど工夫すること」¹

- 新聞において、外来語は抑制的に使用されている

3. 共時的な調査の例

田中牧郎(2006)・・・新聞の面種別に見た外来語

- 2003年発行の『毎日新聞』朝夕刊のうち、「国際」「家庭」「芸能」「経済」「文化」「科学」「スポーツ」「社会」の各面
- 無作為に10000語ずつ抽出
- 延べ語数・・・同じ単語が繰り返し出てくればその都度数える
- 外来語の割合 スポーツ(5.3) > 芸能(4.4), 経済(4.2), 科学(4.2) > 家庭(3.7) > 社会(2.5), 文化(2.4) > 国際(2.0)

佐竹秀雄・岸本千秋(2003)・・・新聞紙別に見た外来語

- 朝日, 毎日, 読売, 日本経済の新聞4紙(各大阪本社発行)の経済面
- 2000年1月~12月の朝刊, 毎日5文ずつ無作為に抽出
- 1文あたりの外来語数 読売 1.47 > 毎日 1.37 > 朝日 1.27 > 日経 0.75

4. 通時的な調査の例

橋本和佳(2006)・・・社説の外来語の量的推移

- 社説・・・長期間にわたり, 新聞の「顔」として掲載。論説委員が交代で執筆
- 普通名詞(固有名詞, 数量名詞除く)の「出現率」・・・延べ語数÷総文字数×10000

(1)朝日新聞の社説・・・資料【図1】

- 1911~2005年, 各年, 毎月1日分の社説
- 推移のパターン・・・【図1】移動平均のグラフから

はじめはゆっくりと増加し

半ばで大きく増加し

終盤では再び緩やかな増加に転じる

¹ 現行版にも同様の記述がある。なお、「外来語の書き方」の文言は1974年版以降に見られる。74年版は非売品であるが、朝日新聞東京本社の福田亮氏のご厚意により閲覧の機会を得た。ここに記して感謝申し上げる。

大正から昭和戦前にかけては外来語の使用は少なく、ゆっくりと漸増する。

戦後、1950年代後半から増加が急速に進むが、1980年代以降は安定化する。

(2) 読売新聞の社説 ……資料【図2】

- 1932～2002年、5年ごと、毎月1日分の社説
- 朝日と同様のパターンを確認できる
社説の外来語はS字型カーブを描くように増加してきた
- S字型カーブ……典型的な普及・成長過程を示す曲線
- 外来語増加のS-curveモデル ……資料【図3】

5. 背景

- 90年代以降、国語審議会で外来語の増加が問題に
- 特に公的文書や行政用語、マスコミに対し、外来語の安易な使用を戒め
- 2002年から国立国語研究所による「「外来語」言い換え提案」²が始まる
- 今後の予測……大きくは増加しないのでは？

広告の外来語

国立国語研究所(2006)、「座談会」の天野祐吉氏の発言から

「……基本的に広告というのは、何か商品やサービスについて、これは新しいものだ、珍しいものだというイメージをくっつけようとするのですが、そのときに外来語を使うことが多いんですね。特に1960年代、そういう新しい商品やサービスをどんどん人々のところに送り届けるためにカタカナが氾濫しました。外国人タレントも多く起用されましたが、この場合の外国人というのは言わば歩くカタカナみたいなもので、新しい、珍しいという印象を与える役目を持っていたわけです。

ただ、最近は広告の受け手の感覚が成熟してきたので、外来語=新しいというイメージはなくなっている。90年代ぐらいからは、昔風の日本語を使う方が逆に新しい、珍しいというイメージを感じさせるようになってきていて、和語の方が広告の世界でも主流になってきているような気がしますね。……」

6. 外来語と外国語

- 外来語 「目新しさ」
- 外来語にかわって、増加しつつある「外国語」

² 詳細は、国立国語研究所「外来語」委員会編(2006)を参照されたい。

- 伊藤雅光 (2001)

外来語・・・仮名かローマ字で表記された外国出自の単語

外国語・・・アルファベット表記された外国出自の単語

新聞見出しの中の外国語

『SANKEI EXPRESS』(サンケイ・エクスプレス)

- 2006年11月創刊の横書き新聞。タブロイド版
- 2007年1月,2月の紙面の「見出し」から外国語(アルファベット表記)を抽出

(1)見出しによく使われる外国語

外国語	見出し数
V	28
NY	12
Vista	10
CO, NHK	9
PC	7
OK, TBS, TV	6
CM, iPod, PR, SNS	5
CD, GM, JAL, PKO	4
3D, EU, GDP, GO, IC, VS., Wii	3

- ローマ字略語, 固有名詞(社名, 地名, 商品名)

(2)英単語

サルコジ Who? (1/15) 地球駆ける Super Woman (1/16)
 14年ぶり 初任給3万円 up (1/17) 手軽に web データベース (1/24)
 質問に答えて宇宙へ GO! (2/2) My ハツ橋はどんな味? (2/3)
 待ち遠しい Special Night (2/3) 舞妓さん in 富良野 (2/8)
 WILD ホフマン 米ゴルフに新風 (2/11) 公共工事 暴力団 NO (2/14) ...

(3)海外進出

DAISUKE 全面支援 (2/8) 世界で MANGA 旋風 (2/10)
 Manzai 笑いの研究 (2/17) Su Doku ボードゲームに (2/26) ...

(付)コーナー名にも

Contents ・ ART CAFE ・ はやしひろの Watch out ・ MOSTLY CLASSIC ・
 細道徹の from サンパウロ ・ TOP ニュース 海外の新聞 ・ 関西 News ・
 清水満の SPORTS PLUS+ ・ プレミアム NAVI ・ 京都 Old is New ...

『記者ハンドブック第10版 新聞用字用語集』2005年

「見出しは読者を本文へ引きつけ、いざなう看板、案内標識であるとともに、記事の勘所を前もって知らせ、本文を読み進めやすくする役目を果たす。簡潔な記事の極致でもある。」

引用文献

朝日新聞社用語幹事編(1981)『朝日新聞の用語の手びき』朝日新聞社

伊藤雅光(2001)「ポップス系流行歌の語彙調査における外来語と外国語の判定基準」『計量国語学』
23巻2号, 110-130

共同通信社編(2005)『記者ハンドブック第10版 新聞用字用語集』共同通信社

国立国語研究所(2006)『新「ことば」シリーズ19 外来語と現代社会』国立国語研究所

国立国語研究所「外来語」委員会編(2006)『分かりやすく伝える外来語言い換え手引き』ぎょうせい

佐竹秀雄・岸本千秋(2003)「新聞経済面の外来語～新聞4紙を資料として～」『LG りぼと』18号,
武庫川女子大学言語文化研究所

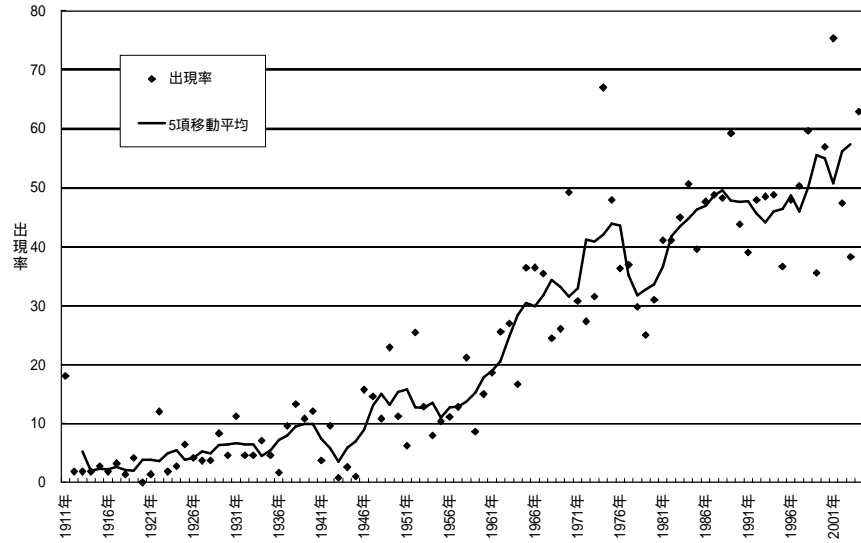
田中牧郎(2006)「現代社会における外来語の実態」『新「ことば」シリーズ19 外来語と現代社会』
国立国語研究所

橋本和佳(2006)「Logistic 曲線による外来語増加過程のモデル化 大正から平成までの社説を用いて」『計量国語学』25巻7号, 293-308

引用資料

『SANKEI EXPRESS』2007年1～2月,産経新聞社

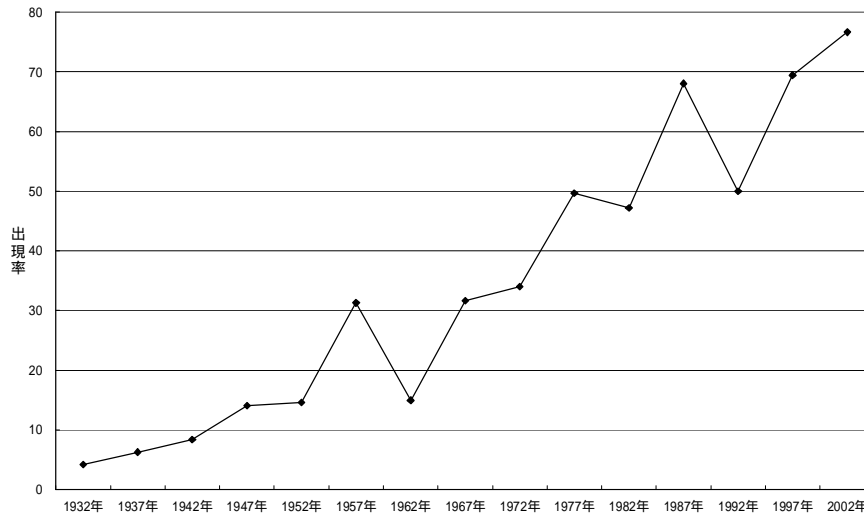
資料



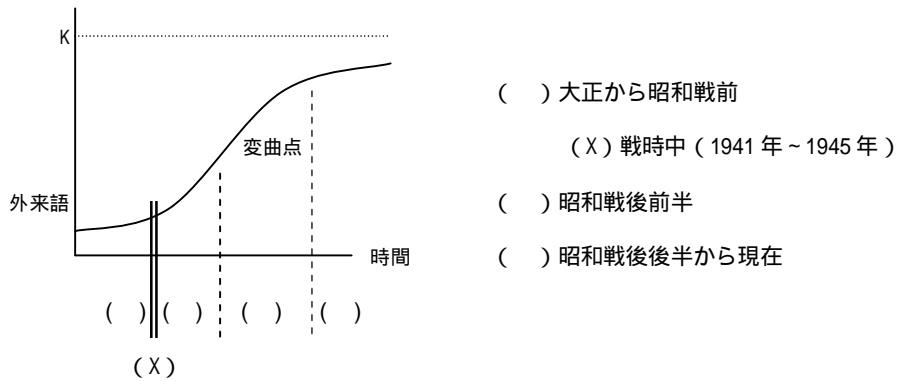
【図1】 朝日新聞社説出現率（各年,5項移動平均*）

*ある時点の Y_t を, その前後の2点ずつを含めた5点の

平均 $(Y_{t-2}+Y_{t-1}+Y_t+Y_{t+1}+Y_{t+2}) / 5$ におきかえる方法.



【図2】 読売新聞社説出現率（5年ごと）



【図3】 外来語増加の S-curve モデル

【付表】 社説の高頻度外来語 (上位 30 位)

朝日新聞 異なり1191, 延べ7266		読売新聞 異なり412, 延べ1377	
インフレ	183	テロ	59
サービス	144	インフレ	39
テロ	125	ガス	36
エネルギー	112	デフレ	34
ドル	96	テレビ	28
ガス	93	システム	21
コスト	88	サービス	20
スト	87	センター	19
グループ	81	ドル	19
システム	76	イデオロギー	18
ルール	73	ケース	16
テレビ	70	メーカー	16
テスト	64	ハイジャック	14
スポーツ	52	ウラン	13
ホーム	52	テーマ	13
バス	51	バブル	13
レベル	51	モデル	12
センター	50	INF	11
ケース	49	イメージ	11
エイズ	48	エネルギー	11
データ	46	コスト	11
イメージ	45	スタート	11
スローガン	45	チーム	11
クラブ	44	デモ	11
バランス	44	プロジェクト	11
カドミウム	41	エイズ	10
テーマ	41	グループ	10
ゲリラ	40	ショック	10
ビル	40	スト	10
マン	40	テスト	10
ムード	40	ビル	10

テレビの単語使用 - 外来語を中心に -

石井正彦（大阪大学）

要 旨

テレビは、現代の日本において、「情報の発信源」として重要であるだけでなく、「ことばの送出源」としても大きな位置を占めている。テレビから送出されることばは、こどもの言語形成や大人の言語使用に少なからぬ影響を与えていると考えられる。テレビは、(こどもの)「ことばの乱れ」の原因の一つであるともいわれている。

ただし、ことばに関するテレビの影響力を(主観的にではなく)正しくとらえるためには、実際にテレビでどのようなことばが使われ、送出されているのか、その実態を知る必要がある。しかし、これまでのところ、テレビを対象とした「大規模」な言語調査は行われていない。それは、新聞や雑誌のような活字メディアと違って、テレビの調査は、音声言語と(画面に映る)文字言語との両方を相手にしなければならず、また、それらが瞬時に消え去ってしまうために、新聞や雑誌などとは比較にならないほど、手間と時間がかかるからである。

そうした中で、国立国語研究所が1989年4～6月のテレビ放送を対象として行った語彙調査(「テレビ放送の語彙調査」)は、テレビを対象とする初めての本格的な調査であり、決して大規模とはいえないものの、テレビのことば(単語使用)の一端をうかがうことができるものと考えられる。そこで、ここでは、同調査にもとづいて、あくまで「調査当時」という限定付きではあるが、テレビでどのような外来語がどれほど使われているのかを概観してみた。

その結果、テレビでの外来語使用は、番組本編に限れば、和語・漢語・混種語のどれよりも少なく、また、使われている外来語(固有名を除く)も、およそ3分の2は中学生向けの国語辞典に載っているもので、残りの3分の1も使用頻度の少ないものであることがわかった。テレビでは、外来語はあまり使われないし、使われても、その多くが視聴者によく知られたものだということである。したがって、少なくとも外来語に関する限り、テレビは、こどもの言語形成や大人の言語使用に対して大きな影響力はもっていないといえる。それは、(ここで調査対象となった)テレビ局が、幅広い層の視聴者に向けて番組を制作しており、その内容も(雑誌や新聞などに比べて)極端に(高度に)専門化したものにはできず、したがって、視聴者が知らない単語(外来語)を導入することにも限界があるからだと考えられる。ただし、この結果は、今から20年近く前のテレビについてうかがえることであり、現在の(多チャンネル化した)テレビにおける外来語使用の実態を知るためには、そのための新たな調査が必要である。

1. 「テレビ放送の語彙調査」の概要

調査の対象（母集団）：1989年4～6月の3か月間に、全国放送網のキー局である6放送局7チャンネル（NHK総合・NHK教育・日本テレビ・TBS・フジテレビ・テレビ朝日・テレビ東京）が放送した、すべての番組（CMも含む）の語彙

標本の選び方：3か月間のすべての放送を5分間の幅をもつ抽出単位に分割し、それらを週・曜日・時間帯・チャンネルごとに等しくなるよう構成した集団から、504分の1の比率で無作為に抽出

標本の数：364（総時間数は30時間20分）

調査単位：ほぼ文節に相当する単位であるが、より実質的な単語に焦点を当てるために、「(～て)いる」「(～て)しまう」などの補助用言や、「(～に)ついて」「(～と)いう」などの複合辞を、独立の単位と認めていない

標本語彙量：延べ語数	本編音声	103081	本編画面	20246
	CM音声	9235	CM画面	9413
異なり語数	本編音声	17647	本編画面	7970
	CM音声	3455	CM画面	3591

報告書：『テレビ放送の語彙調査 - 方法・標本一覧・分析 -』（秀英出版、1995）

『テレビ放送の語彙調査 - 語彙表 -』（大日本図書、1997）

『テレビ放送の語彙調査 - 計量的分析 -』（大日本図書、1999）

2. テレビで外来語はどれほど使われているか

2.1 音声と画面（番組本編）

番組本編について、音声・画面別の語種構成比をみると、延べ語数（図1-1）での外来語の比率は、音声で4%程度、画面で10%と、画面の方が大きい。ただし、異なり語数（図1-2）では、音声・画面とも10%前後で、大きな差はなくなる。いずれにしても、外来語の比率が、和語・漢語・混種語に比べて最も小さいことに変わりはない。

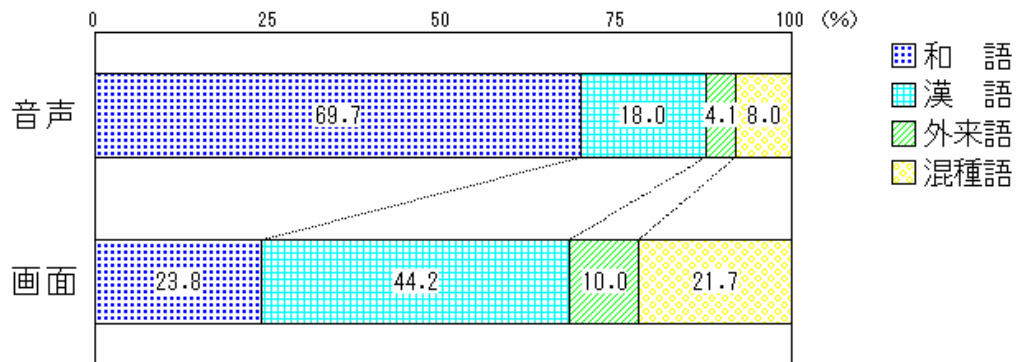


図 1-1 番組本編の語種構成比（延べ）

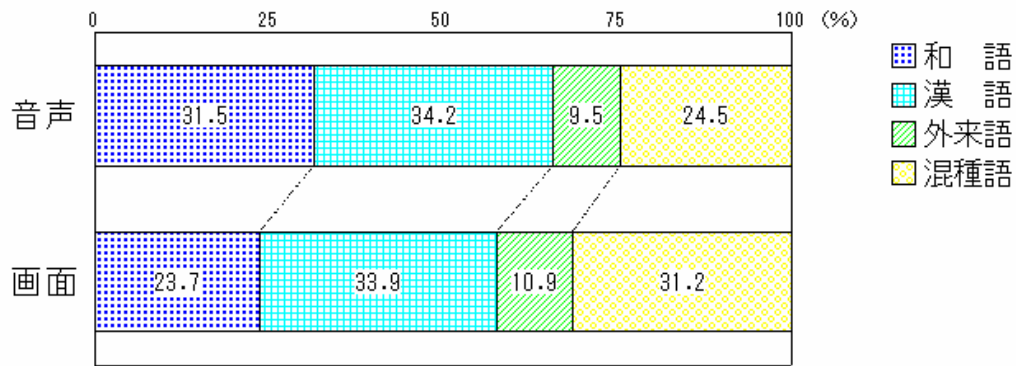


図 1-2 番組本編の語種構成比 (異なり)

2.2 本編とCM

CMの語種構成比を、上の本編のそれと比べると、音声・画面とも、外来語の比率が大きく増えている。とくに画面では、延べ(図2-1)・異なり(図2-2)とも、和語・漢語・混種語に肩を並べるか、上回る勢いである。ただし、CMの外来語には、固有名詞が多いようである。

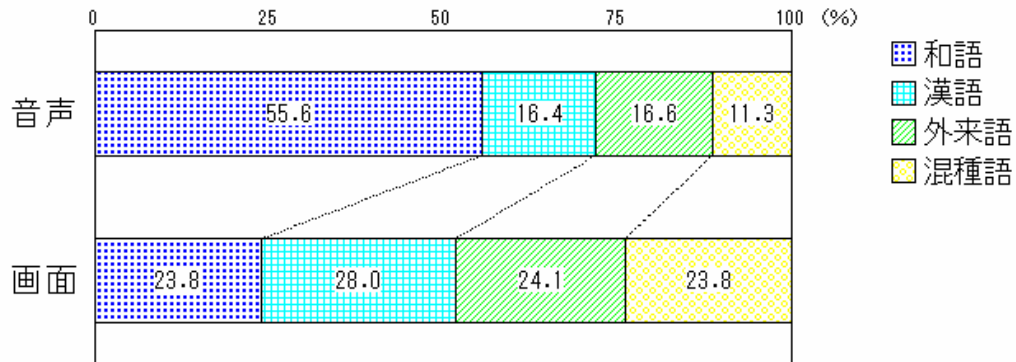


図 2-1 CMの語種構成比 (延べ)

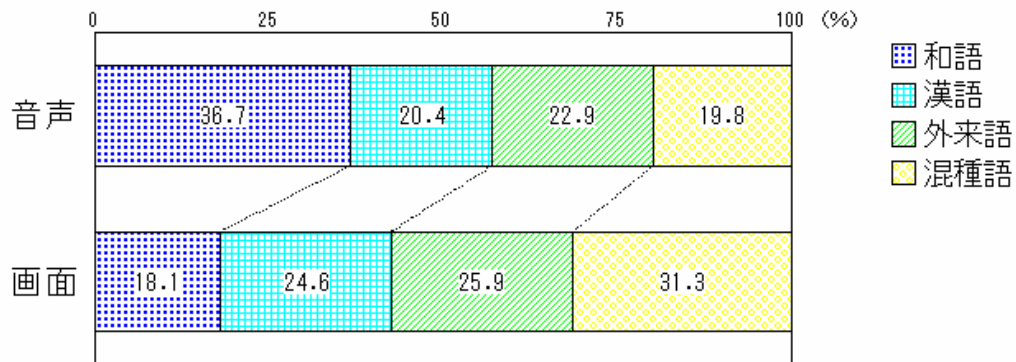


図 2-2 CMの語種構成比 (異なり)

2.3 番組のジャンル

調査では、番組を、主としてその内容・形式などから7つのジャンルに分類している。それぞれの語種構成比をみると、延べ（図3-1）・異なり（図3-2）とも、外来語が最も多く使われているのはスポーツ系で、音楽系、バラエティー系がそれに続いている。

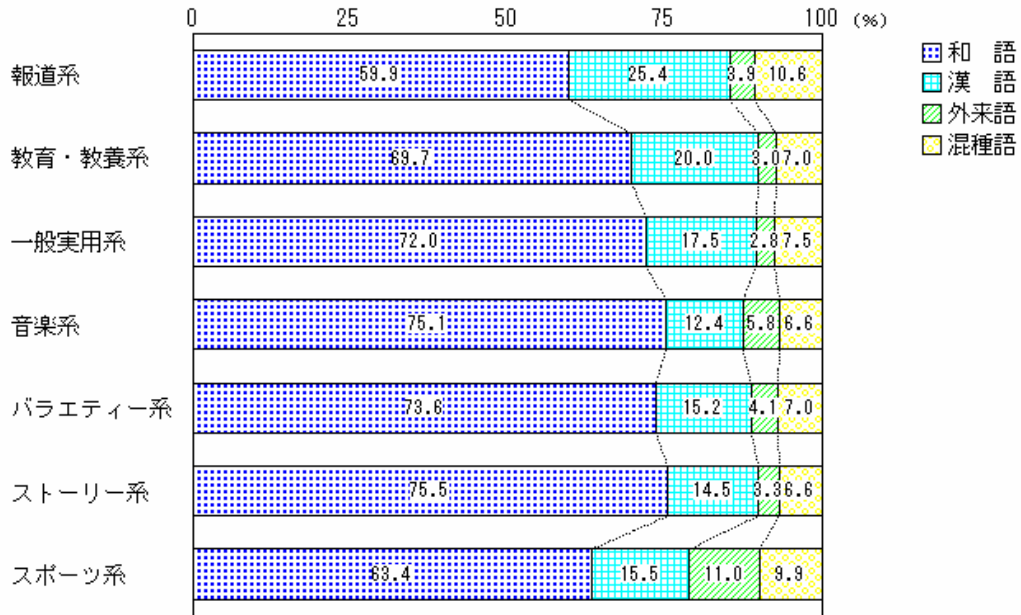


図 3-1 番組ジャンル別の語種構成比（延べ）

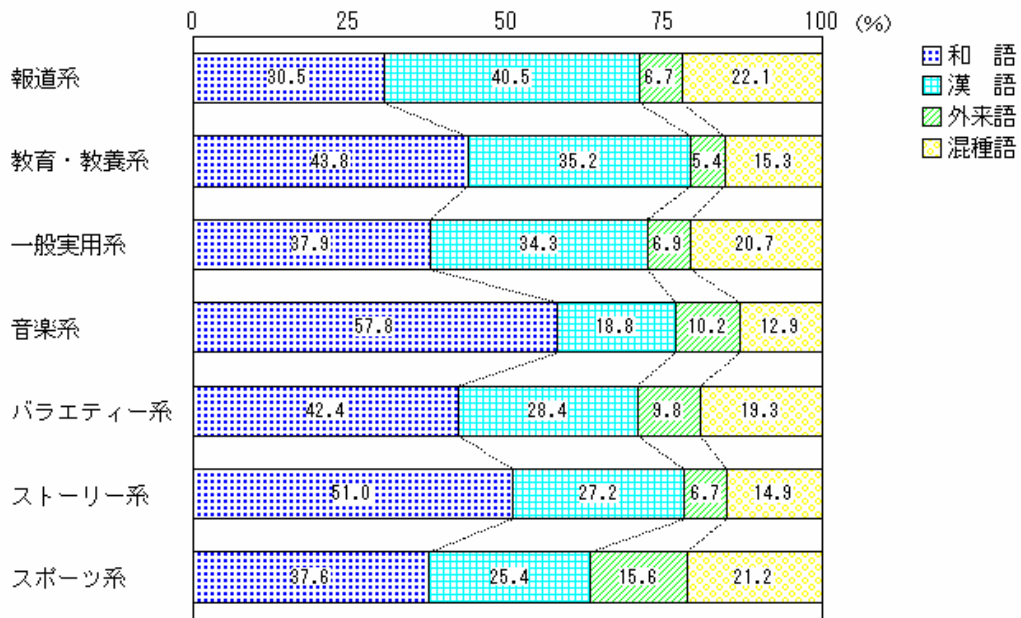


図 3-2 番組ジャンル別の語種構成比（異なり）

2.4 話者の性別

番組本編に話者として登場した 1953 人のうち、男性は 1214 人、女性は 732 人である。延べ語数は、男性 70288 語、女性 30905 語で、ちょうど 7 対 3 の割合である。延べ(図 4-1)・異なり(図 4-2)いずれにおいても、外来語の比率にほとんど差はない。

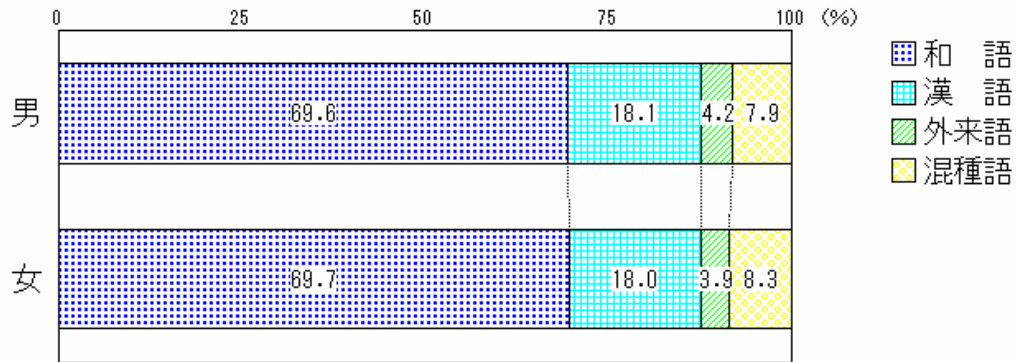


図 4-1 男女別の語種構成比 (延べ)

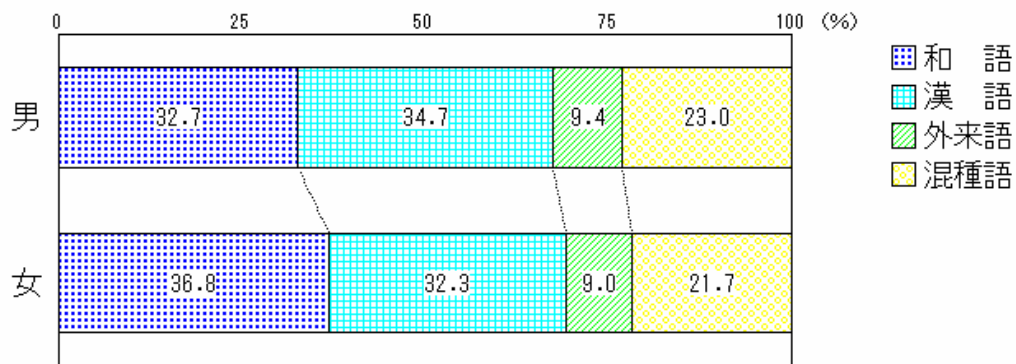


図 4-2 男女別の語種構成比 (異なり)

2.5 話者の職業

番組本編の話者の職業を、以下のように大きく 4 分類して、それぞれの語種構成比をみると、延べ(図 5-1)では、アナウンサー類で外来語の比率がやや大きく、異なり(図 5-2)では、一般人類で外来語の比率がやや小さいが、いずれも、大きな差ではない。

アナウンサー類：アナウンサー、キャスター、レポーター、司会者など

タレント類：テレビタレント、俳優、声優、コメディアン、漫才師、落語家、歌手など

専門家類：大学教授、医師、科学者、評論家、芸術家、小説家、プロ野球解説者など

一般人類：テレビに出演することが通常ない一般の人々

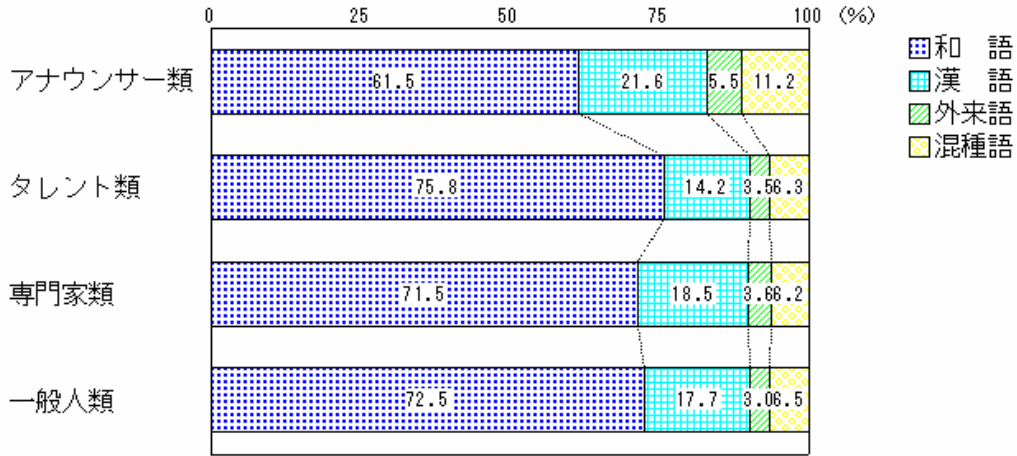


図 5-1 話者の職業別の語種構成比（延べ）

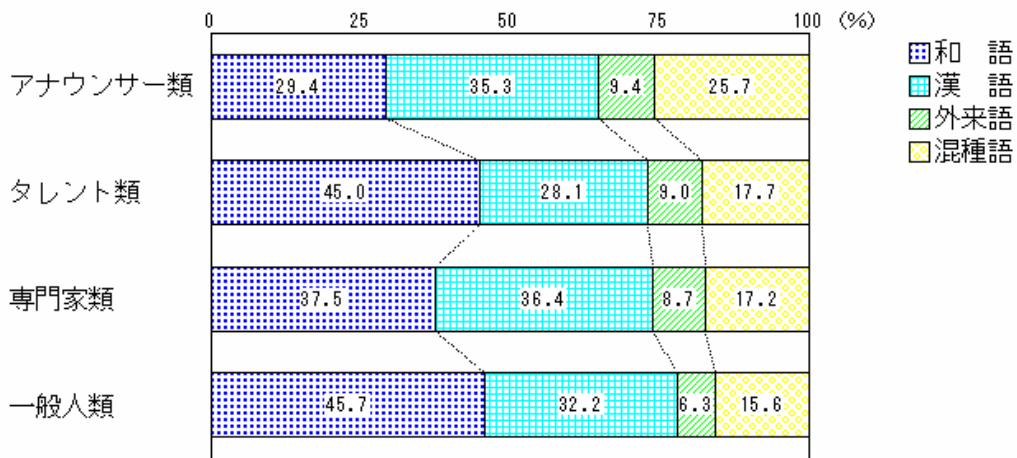


図 5-2 話者の職業別の語種構成比（異なり）

2.6 話者の年齢

タレント類に限って、話者の年齢別に語種構成比（延べのみ）をみると、若年層から老年層に向かって外来語の使用が減っていく様子が見えてくる。

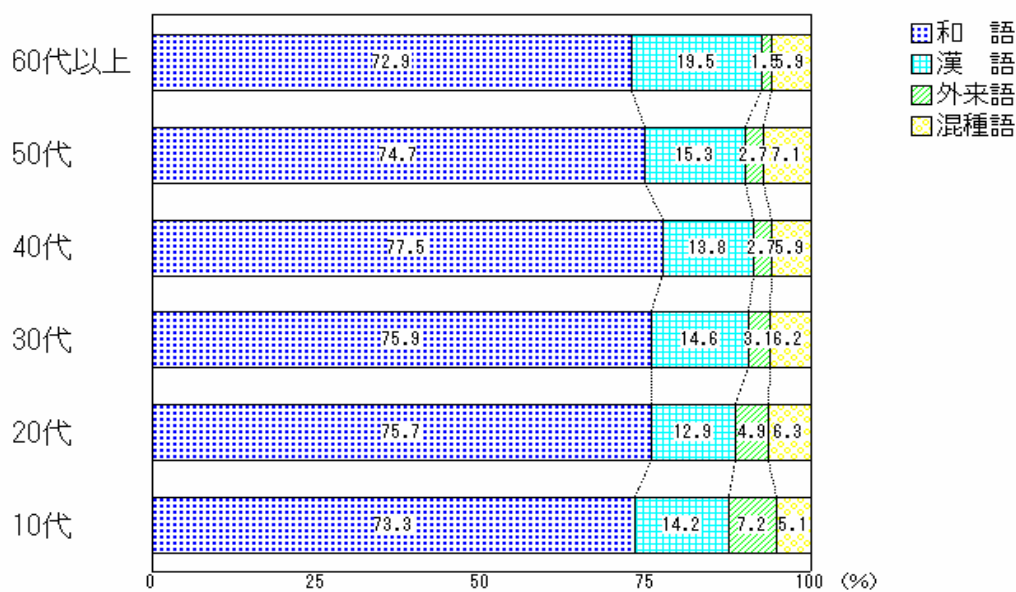


図6 話者（タレント類）の年齢別の語種構成比（延べ）

2.7 チャンネル

各チャンネルの、番組本編の語種構成比をみると、延べ（図6-1）・異なり（図6-2）とも、NHKの2つのチャンネルより、民放の5つのチャンネルの方が、外来語の比率がわずかに大きい。これは、各チャンネルの番組構成の違いによるものと考えられるが、NHKの方が民放より外来語の使用を抑えているということが、あるいはあるのかもしれない。

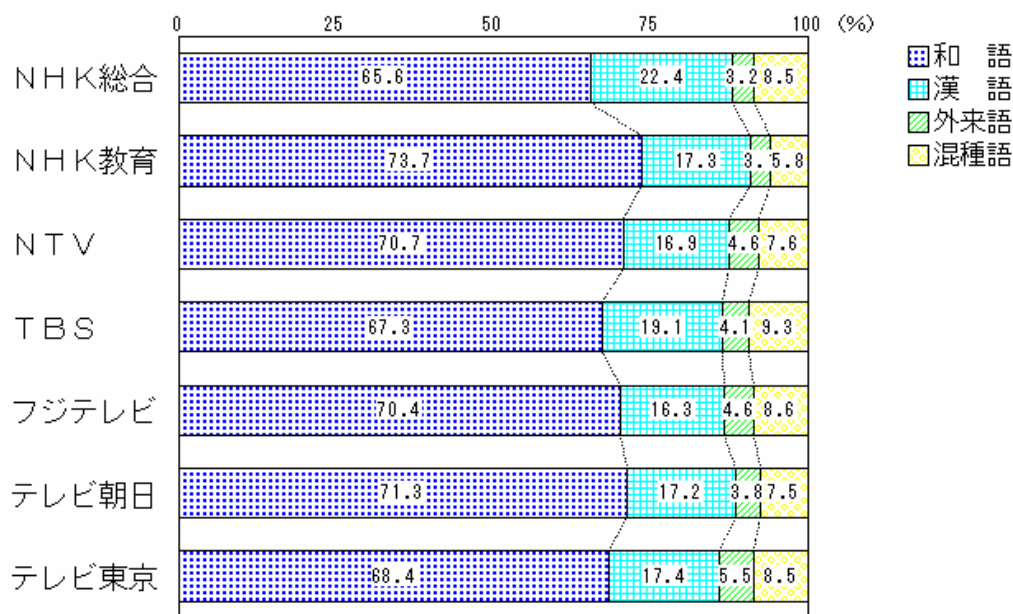


図7-1 チャンネル別の語種構成比（延べ）

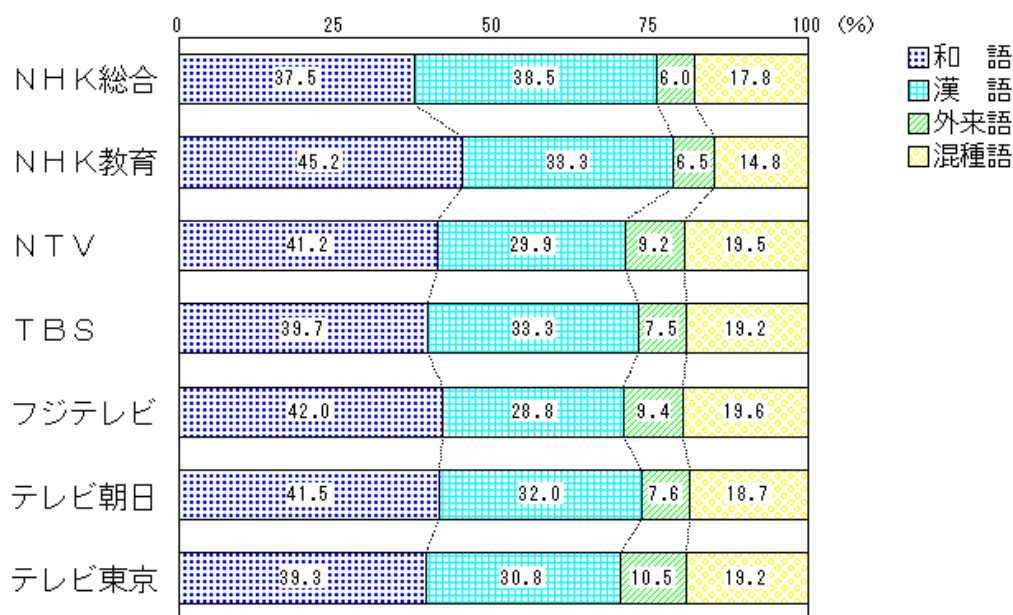


図 7-2 チャンネル別の語種構成比 (異なり)

3. テレビではどのような外来語が使われているか

上にみたように、テレビの番組本編で使われる外来語は、決して多くない。この調査で得られた外来語は、音声で 1679 語、画面で 844 語 (いずれも異なり) であり、固有名詞を除けば、音声で 1199 語、画面で 325 語にすぎない。いま、音声の 1199 語について、これらがどのような外来語であるかをみるために、中学生向けの国語辞典(『例解新国語辞典(第七版)』三省堂)の見出しとつきあわせてみた。1199 語のうち、この国語辞典に載っていたものは 790 語 (65.9%) で、ほぼ 3 分の 2 が中学生段階でも知っている (知っているよい) 語ということになる。以下に、そのうちの、度数 9 以上の 56 語を示す (カッコ内は度数)。

テレビ(43)、ニュース(42)、ゲーム(32)、ピッチャー(31)、チャンス(29)、ファン(27)、セクシー(25)、スポンサー(24)、イメージ(23)、ホームラン(23)、だんな(21)、OK(20)、ボール(20)、バッター(16)、ヒット(16)、チーム(15)、+ プラス (15)、カーブ(14)、ビデオ(14)、リズム(14)、コーナー(13)、スタート(13)、VTR(13)、レース(13)、ストライク(12)、テーマ(12)、パパ(12)、ポイント(12)、マシーン(12)、マンション(12)、ランナー(12)、エネルギー(11)、ゲスト(11)、コマーシャル(11)、トップ(11)、ポーズ(11)、レベル(11)、アウト(10)、CM(10)、ショック(10)、セカンド(10)、センター(10)、タイトル(10)、バス(10)、バランス(10)、キャッチャー(9)、コート(9)、スタジオ(9)、スピン(9)、セレクト(9)、ゼロ(9)、トイレ(9)、マスター

(9)、メンバー(9)、ユニフォーム(9)、リード(9)

また、国語辞典になかった 409 語のうち 284 語 (69.4%) は度数 1 の語であり、中学生段階で知らなくともよいような外来語は、テレビでもよく使われる語ではないことをうかがわせる。以下に、そのうちの、度数 3 以上の 53 語を示す (カッコ内は度数)。ここには、そもそも国語辞典の見出しになりにくいような語もあるほか、「オレンジジュース」のように、見出しではなく用例で掲げられているような語も多い。これらを国語辞典にあると認めれば、このグループの外来語はさらに少なくなるものと考えられる。

アイアイ 猿 (35)、イエイ(12)、ツーアウト(12)、ワンアウト(12)、A (11)、i (10)、バターボックス(9)、セクシャルマジック(8)、P (7)、アンダースロー(6)、バーボン(6)、ペレストロイカ(6)、ポップ(6)、グリーンアスパラ(5)、コースアウト(5)、B (5)、マトンカレー(5)、ヤク 動物 (5)、X (4)、オレンジジュース(4)、コールスロー 料理 (4)、サイドスロー(4)、C (4)、スーパーコンピューター(4)、ストリップ(4)、ツーエンドワン(4)、トム・ヤム・クン 料理 (4)、ニューヨーカー(4)、パーパット(4)、ブレドニン 化合物 (4)、アウトコース(3)、インコース(3)、カルダモン 香辛料 (3)、クミンシード 香辛料 (3)、ケジャン 料理 (3)、ゲッター(3)、コンサートホール(3)、スターティンググリッド 自動車レース (3)、スペシャル・ゲスト(3)、スライダー(3)、セカンドゴロ(3)、チームワン 読み違い (3)、d i (3)、ナン インド料理 (3)、ノーパン(3)、バックスクリーン(3)、パドック(3)、パブリックコート(3)、b i (3)、フィッシュ(3)、ぶらんこ(3)、ポニー(3)、ルナ 月 (3)

J - p o p 中の外来語と外国語

伊藤雅光 (国立国語研究所)

1 流行歌史のなかの外来語と外国語 (小矢野 2005)

1 . 1 【明治・大正】

外来語は歌詞ではほとんど使用されず，題名のなかで使用されていた (253 曲中 22 曲)。

人名：シューベルト，ブラームス，モーツァルトなど子守歌の作曲者名

国名・地名：ポーランド，ワシントン，ダニユーブ河など

普通名詞：ストライキ，ハイカラ，ソング，メーデー，ペチカなど

1 . 2 【昭和前期：1926 (昭和元) 年 - 1945 (昭和 20) 年】

歌詞の中での外来語と外国語の使用がはじまる。

a . 外来語

(1) 「お菓子と娘」(1928) : 巴里娘，ボンジュール，エクレール，ラ・マルチヌ

(2) 「当世銀座節」(1928) : セーラーズボン，イートン断髪 (クロップ) ，スネークウッド，スター，キネマ女優，ネグリ，ナルディ，スワンソン，バット (タバコの銘柄) ，リキュール，チップなど

(3) 「洒落男」(1929) : モボ (モダンボーイの略) ，スタイル，青シャツ，ネクタイ，山高シャッポ，ロイド眼鏡，セーラ，ズボン，ポップヘア，カフェー，カクテル，ウエスキーなど

* 「そもそもその時のスタイル / 青シャツに真赤なネクタイ / 山高シャッポにロイド眼鏡 / ダブダブなセーラのズボン」

(4) 「東京行進曲」(1929) : ジャズ，リキュール，ダンサー，丸ビル，ラッシュアワー，バス，ストップ，シネマ，デパートなど

b . 外国語

(5) 「ザッツ・オーケー」(1930) : 「 OK OK ザッツ OK 」 * 外国語の初出

(6) 【戦中】: ボタン (若鷺の歌) ，乾パン，消灯ラッパ (可愛いスウチャン) ，ハンカチ，マスト (ダンチョネ節) ，ジャスミン，パパヤ，ジャングル，チャンテ，ドリアン (シャンラン節) ，ツンドラ (海を征く歌) ，インキ (青い牧場) ，ラジオ体操 (お山の杉の子) ，エンジン，大アジア (加藤隼戦闘隊) ，バナナ，インド洋 (轟沈) ，ハンカチ，デッキ，マスト (ラバウル小唄) など

1 . 3 【昭和中期：1946 (昭和 21) 年 - 1964 (昭和 40) 年】

外来語が多用されるようになるが，外国語はまだ使われていない。

(1) 一般：シャンソン，タンゴ，ワルツ，エレジー，パイプ，アベック，ブラウス，サンダル，など。

(2) ブルース物：(ダンス) ホール，エトランゼ (夜霧のブルース) ，グラス，キャバレー (玄海ブルース) ，ドレス，ナイト・クラブ (赤と黒のブルース) ，ルージュ，ルビー，ガラス玉 (東京ブルース) ，ネオン，ジャズ (男のブルース) など。

(3) エレジー物：ギター (湯の町エレジー) ，マドロス，グラス (玄海エレジー) ，レヴュー，スター，マフラー，ドレス (石狩エレジー) ，ネオン (数寄屋橋エレジー) など。

(4) 文レベルの外来語：「アイ・ラブ・ユー」(「星影の小径」 1951)

1.4 【昭和後期：1965（昭和41）年 - 1988（昭和63）年】

(1) 外国語の題名：

「S・O・S」(1986), 「UFO」(1988), 「YOUNG MAN」(1989), 「ハッとして! Good」(1980), 「すみれ September Love」(1982), 「SWEET MEMORIES」(1983) など。

(2) 歌詞に使われた外国語：

- a. 「Ah PACIFIC」「STOP THE WORLD」(時間よ止まれ 1988)
- b. 「You're King of Kings」(チャンピオン 1988)
- c. 「In Gandhara, Gandhara They say it was in India Gandhara, Gandhara」(「ガンダーラ」1988)

2 J-popの中の外来語と外国語 - 中島みゆきと松任谷由実

2.1 曲数と語数

表1 中島みゆき(アルバム)

年	曲数	延べ語数	異なり語数
72-79	68	6709	1334
80-84	50	5745	1226
85-89	53	5658	1294
90-94	45	5920	1586
95-99	50	5531	1369
00-06	55	6653	1432
合計	321	36216	4410

表2 松任谷由実(アルバム+シングル)

年	曲数	延べ語数	異なり語数
73-79	84	6201	1396
80-83	67	5888	1334
84-89	60	5642	1736
90-94	51	5403	1780
95-99	42	4501	1815
00-06	43	4495	1822
合計	347	32130	4981

2.2 中島みゆきと松任谷由実の語種構成比率

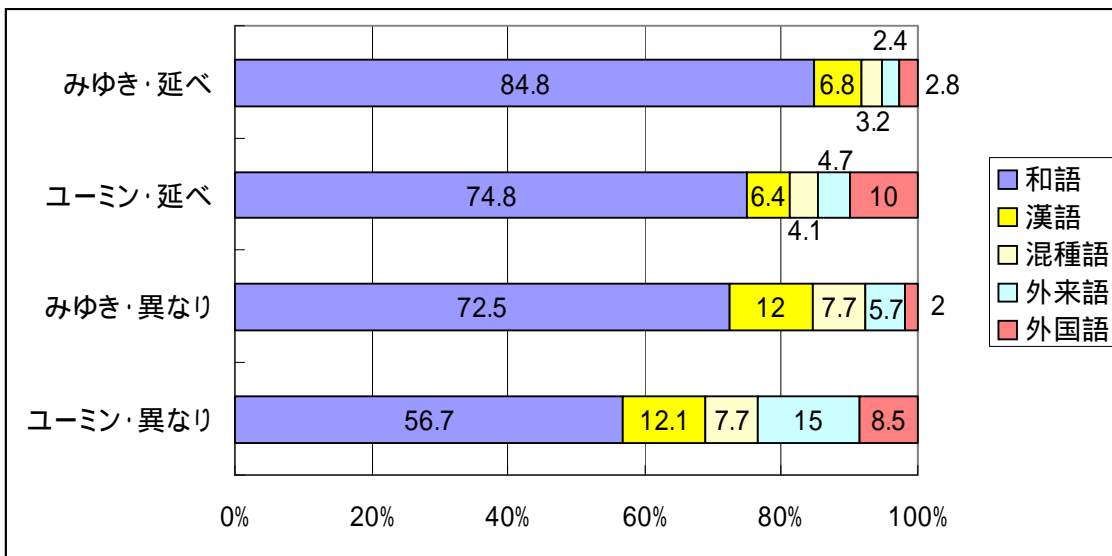


図1 中島みゆきと松任谷由実の語種構成比率

2.3 中島みゆきの語種構成比率の変遷

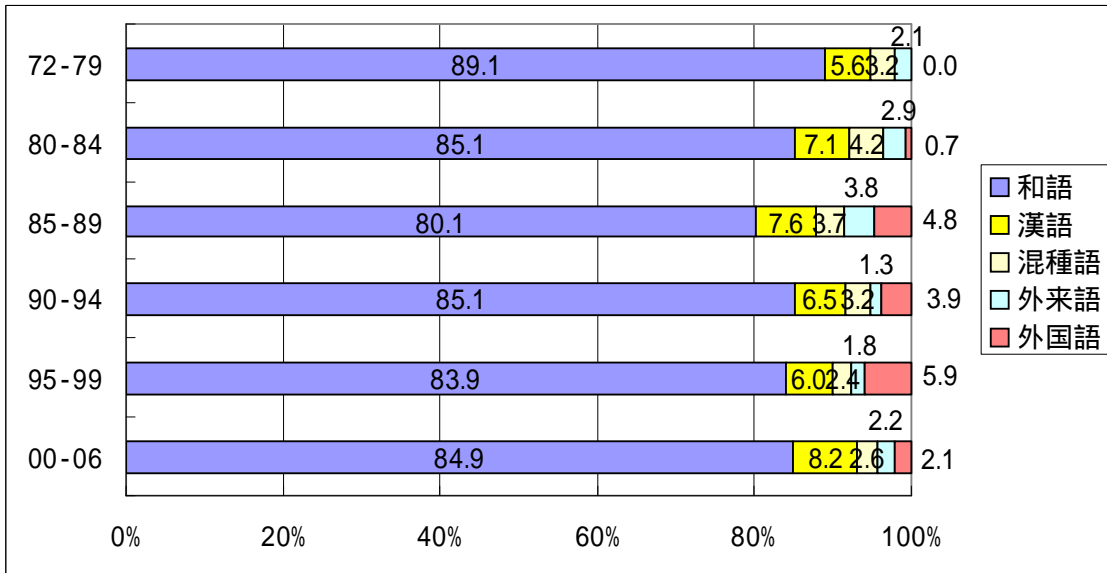


図2 中島みゆきの語種構成比率の変遷（延べ語数）

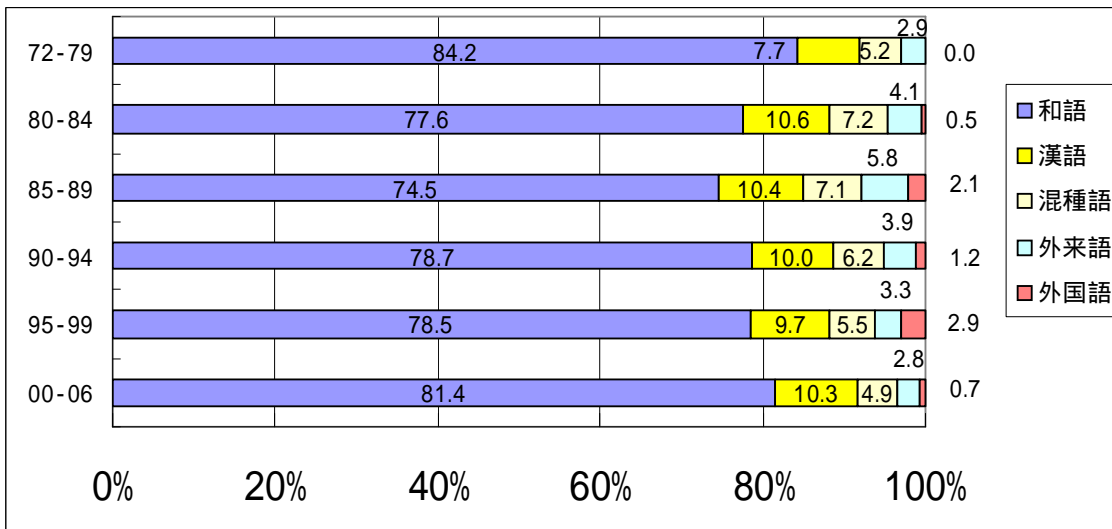


図3 中島みゆきの語種構成比率の変遷（異なり語数）

2.4 松任谷由実の語種構成比率の変遷

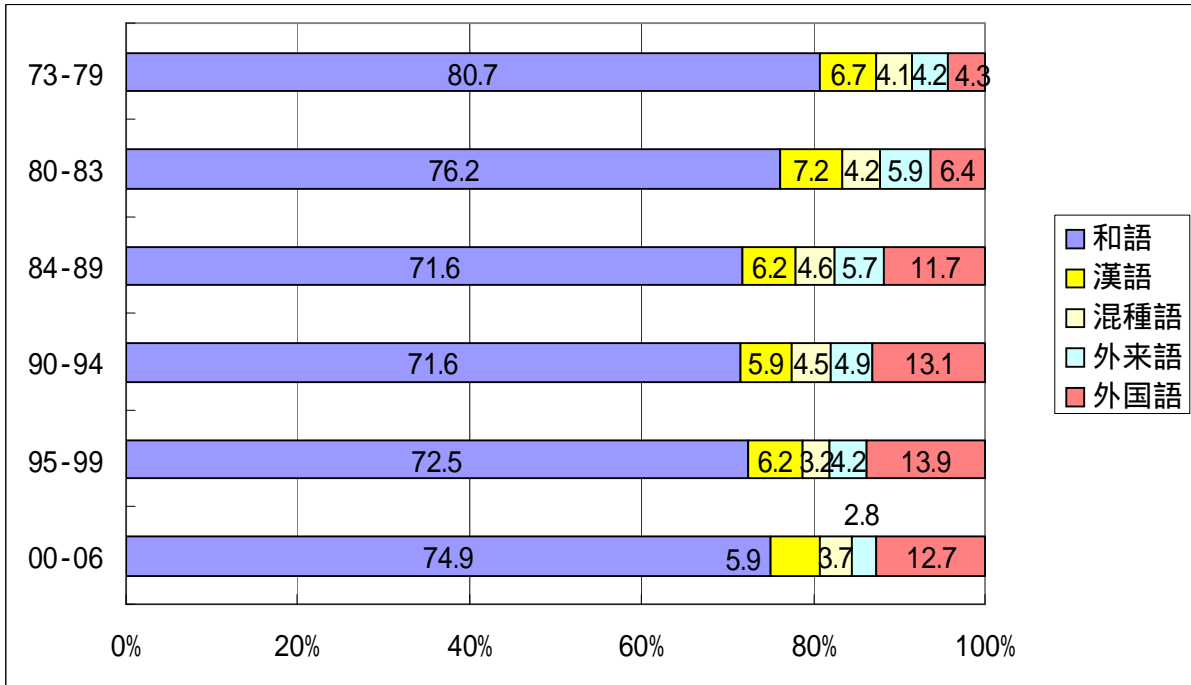


図4 松任谷由実の語種構成比率の変遷（延べ語数）

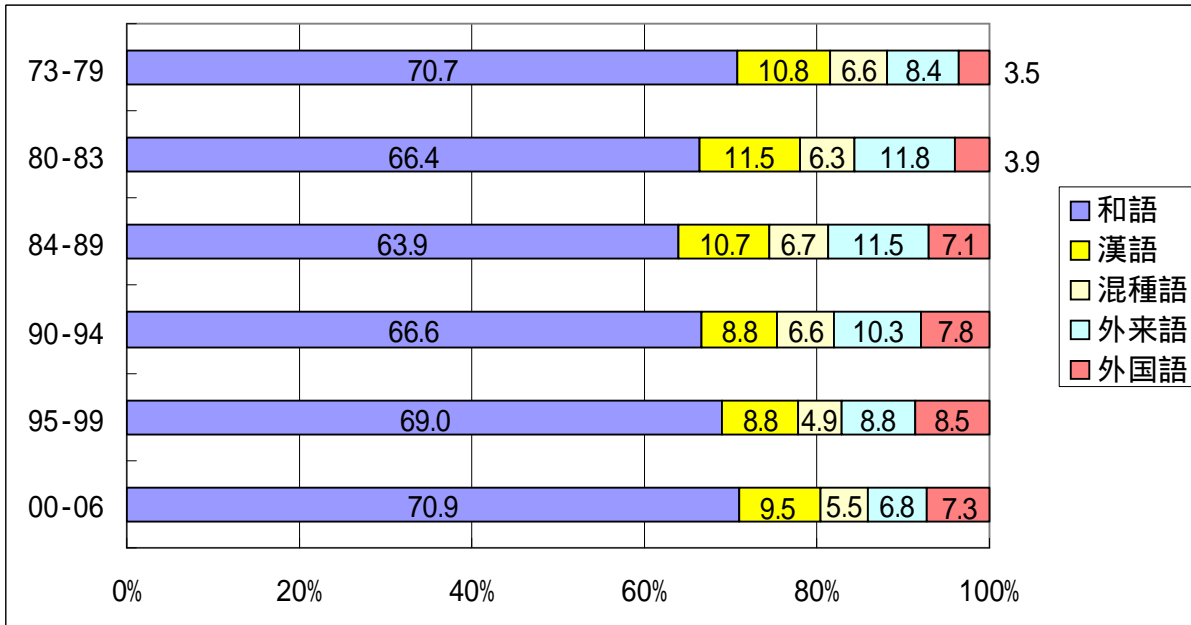


図5 松任谷由実の語種構成比率の変遷（異なり語数）

2.5 雑誌90種(1956)と雑誌70誌(1994)の語種構成比率

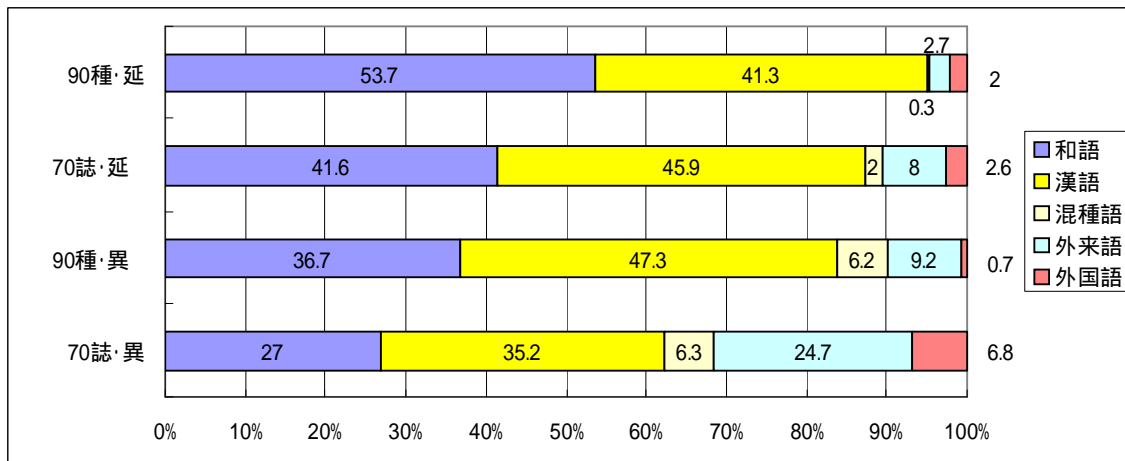


図 6

雑誌90種(1956)と雑誌70誌(1994)の語種構成比率

3 高頻度の外来語

表3 中島みゆきの外来語

1	ララバイ:lullaby	名	49
2	ドア:door	名	31
3	クレンジングクリーム:cleansing cream	名	25
4	ノスタルジア:nostalgia	名	18
5	バス:(omni)bus	名・車	16
6	煙草:tabaco	名	16
7	シャングリラ:Shangri-la	地名	15
8	ガラス:glas	名	15
9	シニカル・ムーン:cynical moon	名	12
10	マスター:master	名	12
11	ミラーージュホテル: mirage hotel	名	12
12	カモフラージュ:camouflage	名	12
13	ドクオブザベイ:Dog of the bay	名	11
14	オール:oar	名・船具	11
15	ジャスミン:jasmine	名	11
16	ファイト:fight	感	11
17	ヘッドライト:headlight	名	11
18	セレモニー:ceremony	名	10
19	トラック:truck	名	10
20	ミルク:milk	名	10

表4 松任谷由実の外来語

ドア:door	名	36
ハート:heart	名	32
ラララ:lalala	感	22
サンタクロース:Santa Claus	名	20
キス:kiss	名	13
クリスマス:Christmas	名	12
セブンティ エイト:seventy eight	名	12
バス:(omni)bus	名・車	12
ビル:buil(ding)	名	12
ガラス:glas	名	12
ライト:light	名	11
ハリケーン:hurricane	名	10
シャツ:shirt	名	10
サファイア:sapphire	名・色	9
ベッド:bed	名	9
キャサリン:Catherine	名・人	8
ゴースト:ghost	名	8
チャンス:chance	名	8
(プラット)ホーム:(plat)form	名	8
ママ:mamma	名	8

* 「Dog of the bay」はオーティス・レディングの曲名

4 高頻度の外国語

表5 中島みゆきの外国語

1	I	代名	105
2	CQ	名	44
3	you	代名	43
4	diamond cage	名	31
5	never	副	30
6	love	名	26
7	be	動	25
8	maybe	副	24
9	merry-go-round	名	24
10	yellow	形	24
11	yes	副	24
12	merry	形	22
13	Xmas	名	22
14	need	動	20
15	smile	動	20
16	snowy	形	19
17	good bye	感	18
18	ha	感	18
19	he	代名	18
20	break	動	16

表6 松任谷由実の外国語

I	代名	244
you	代名	162
be	動	106
wow	感	69
love	名	67
oh	感	55
hum	感	54
baby	名	53
not	副	43
woo	感	43
Hong Kong	名	42
so	副	40
dadida	感	32
night	名	32
do	動	31
sweet	形	27
believe	動	24
far	副	23
no	副	22
time	名	22

5 日英混交文

(1) いつだって I Love You More Than You

(「少しだけ片思い」1975)

(2) 目をそらさずに Watch me! 腕をのばして Catch me!

(「SHANGRI LAをめざせ」1984)

(3) Nobody else あれほど愛せない

(「Nobody else」1988)

(4) ああ 降りだした雨 ビルを見上げて I think of you

(「Blue Rain Blue」1999)

6 外来語激増時代における外国語の位置と将来

雑誌の調査データで見たように、1990年代に入ると外来語は和語や漢語と肩を並べるくらいにまで激増しており、1980年代までの状況とくらべると、日本語の文章のなかでは外来語がかえって目立たなくなってきた。そのようななかで、キーワードを目立たせようとすれば、あとはアルファベット語あるいは外国語を使うしか方法はなくなる。1990年代に入って、外国語の使用が増えてきた背景にはそのよ

うな事情も一因になっていると推測される。

一方、J - p o pを代表する二人シンガーソングライターの歌詞でも、時代が下るにしたがって外国語の使用が増える傾向が共通して見られる。とりわけ、外国語を好んで使う松任谷由実の歌詞には日英混交文のような急進的なレトリックが早くから認められる。近年、このレトリックの初歩的な表現がマスメディアを中心とする散文や広告でも目立つようになってきた。この点、松任谷のレトリックは時代を先取りしていた、あるいは先導してきたということができよう。

以上のことから、今後、一般の文章においては外来語よりも外国語の使用が増加していくと推測される。ただし、J - p o pに限れば、最近の歌詞では外国語を使用しないものが目立ってきており、将来はむしろ減少していくと推測される。そのことは、中島と松任谷の 2000 年代における外国語使用の減少傾向からもうかがうことができる。さらにいえば、この傾向は遠い将来に起こるであろう、外国語の使用が陳腐化したあとの文章の姿を暗示しているものと考えている。

【参考文献】

- 伊藤雅光 (2001) 「ポップス系流行歌の語彙調査における外来語と外国語の判定基準」『計量国語学』第 23 巻第 2 号 110-130
- 伊藤雅光 (2002) 『計量言語学入門』(大修館書店)
- 伊藤雅光 (2003) 「歌謡曲の中の外来語・外国語」(月刊『日本語学』7, 22-8 明治書院)
- 国研報告 21,22,25(1962~1964) 『現代雑誌 90 種の用語用字 第 1~3 分冊』秀英出版
- 国研報告 128(2005) 『現代雑誌の語彙調査 - 1994 年発行 70 誌 - 』国立国語研究所
- 小矢野哲夫(2005) 「外国語と外来語 流行曲に見る」(「国文学 解釈と鑑賞」2005 年 1 月号)
- 山崎誠・小沼悦(2004) 「現代雑誌における語種構成」(第 10 回言語処理学会ポスター発表要旨)